

教育目標

【自分づくり】社会に目を開き 「なりたい自分」の姿を描き 実現しようとする人

- 自ら考え、表現できる人（創造）
- 仲間とともに高め合える人（共生）
- 心身ともにたくましい人（健康）

学校だより 第35号

ひらく

平成29年 2月28日発行
 須賀川市立第三中学校
 TEL 73-2377
 発行責任者：校長 高崎則行

決まった時間になったら勉強する習慣をつけよう

「気が向いたら勉強する」ではなく「決まった時間になったら勉強する」。家庭学習の習慣を身につけるには、時間（いつ）→内容（何を）→方法（どのように）の順で計画するのがよいと思います。進学、進級にあたってこれまでの家庭での過ごし方を見直させ、家庭学習の充実を図りましょう。

まず、時間の管理についてです。数名の3年生に協力してもらって1週間の生活スタイルを表にしてみました。土曜日・日曜日の時間を効果的に使って生活のメリハリをつけるため、塾に行く曜日と行かない曜日がある場合、どうしても見たいTVがある場合などは毎日同じスケジュールとはいかないため、「1日のスケジュール」ではなく「1週間のスケジュール」をお勧めします。

TIME	am				pm								
	5:00	6:00	7:00	8:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00		
月	就寝	起床	朝食	登校	部活動	帰宅	入浴	勉強(復習)	TV	勉強(受験対策)	TV自由	準備	就寝
火	就寝	起床	朝食	登校	部活動	帰宅	入浴	勉強(復習)	TV	勉強(受験対策)	TV自由	準備	就寝
水	就寝	起床	朝食	登校	部活動	帰宅	入浴	勉強(復習)	TV	勉強(受験対策)	TV自由	準備	就寝
木	就寝	起床	朝食	登校	部活動	帰宅	入浴	勉強(復習)	TV	勉強(受験対策)	TV自由	準備	就寝
金	就寝	起床	朝食	登校	部活動	帰宅	入浴	勉強(復習)	TV	勉強(受験対策)	TV自由	準備	就寝
土	就寝	起床	朝食		部活動の練習、大会への参加も		夕食	入浴	TV	勉強(受験対策)	TV自由	勉強(受験対策)	就寝
日	就寝	起床	朝食		夕食	入浴	TV	勉強(受験対策)	TV自由				就寝

上の表は4月～6月まで、部活動引退前の家庭での過ごし方です。この生徒は、平日はTVの時間や自由時間を45分、勉強時間を2時間15分設定しています。土曜日、日曜日は、TV・自由時間を少し多めにとってゆとりを持たせています。土曜日に少し遅くまで勉強し、日曜日は早めに寝て、疲れをとるよう工夫しているのが特徴です。日々の授業の復習と受験対策としての1、2年生時の復習を並行して進められるよう工夫も見られます。現在の2年生は「スタディ プロジェクト」という受験対策問題集を12月から行っています。この生徒のようにすれば、1日1教科ずつ無理なく進められます。

下の表は、1月～2月まで、受験追い込みの時期の家庭での過ごし方です。強い決意をもって実行しているのでしょうか。平日は、学校と塾で行った学習の復習を主体

TIME	am				pm											
	5:00	6:00	7:00	8:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00					
月	就寝	起床	朝食	登校	学校	塾						帰宅	夕食	勉強(復習)	勉強(単語)	就寝
火	就寝	起床	朝食	登校	学校	塾						帰宅	夕食	勉強(復習)	勉強(単語)	就寝
水	就寝	起床	朝食	登校	学校	塾						帰宅	夕食	勉強(復習)	勉強(単語)	就寝
木	就寝	起床	朝食	登校	学校	塾						帰宅	夕食	勉強(復習)	勉強(単語)	就寝
金	就寝	起床	朝食	登校	学校	塾						帰宅	夕食	勉強(復習)	勉強(単語)	就寝
土	就寝	起床	朝食	勉強(単語)	勉強(受験対策)	勉強(受験対策)	夕食	入浴	勉強(受験対策)	休憩	勉強(受験対策)	勉強(単語)	就寝			
日	就寝	起床	朝食	勉強(単語)	勉強(受験対策)	塾						帰宅	夕食	勉強(受験対策)	勉強(単語)	就寝

に勉強を行い、受験対策としての自主学習は土曜日、日曜日に集中して行っています。また、学習の始めと終わりに英単語の学習を位置付けるなどの工夫が見られます。

上の表と下の表は、それぞれ別の生徒のもので、そのほかの生徒にも協力してもらいましたが、夜中の12時（午前0時）以降まで起きて勉強している生徒はいませんでした。また、曜日によって極端に違うスケジュールになっている生徒もいませんでした。そういう点も是非参考にさせていただきたいと思います。

各種表彰の記録

青少年赤十字100文字提案

- 佳作 佐藤恵美① 増子翔琉 (かける) ①
手塚俊晃 (としき) ①
入選 金谷実咲 (かなや・みさき) ①
常松瑞生 (みずき) ① 佐藤愛春 (ありす) ①

2017県中 Jr. バドミントン大会

男子シングルス

- ブロック1位 吉田大晟 (だいせい) ②
2位 並木柊之祐 (しゅうのすけ) ②

第4回管弦打楽器ソロコンテスト県南地区大会

- 中学生の部 金賞 吉田悠生 (よした・ゆき) ②
銀賞 鈴木華音 (かのん) ②
銀賞 円谷真彩 (まあや) ②

第61回福島県書きぞめ展

- 書きぞめ奨励賞 小林あかり①
他に、特選18名、金賞38名、銀賞50名
(○に数字は学年です。)

最終下校時刻はPM6時30分

3月から最終下校時刻は午後6時30分です。
帰宅時刻の確認や送迎のご協力をお願いします。

憧れの先輩カルタ—その3—



有馬空音 (くおん) くん (1年)

永嶋綾花 (あやか) さん (2年)

朝のあたたかみそ汁コンクール優秀賞

- 秋山優奈 (ゆうな) ③
野菜入りコンソメスープ
加藤莉希 (りの) ③
あたたか野菜味噌汁
永瀬 愛①
具たくさんミネストローネ
柏倉嘉乃 (よしの) ①
さば缶汁
本多栄汰朗 (ほんだ・えいたろう) ①
冬野菜の具たくさん煮



獲ったどー!

ユネスコ平和作文コンクールで「学校賞」 須藤くん 県連絡協議会長賞、高橋さん 須賀川協会会長賞

本紙第31号に、やかんから湯気の出ているイラストを載せて「優れた実績が多くなるのは、学校全体でも頑張っている証拠」と述べました。ご記憶にあるでしょうか？

2月16日に行われた第32回ユネスコ平和作文コンクール表彰式で、本校は「学校賞」を受賞しました。さらに、2年生の須藤雄哉 (すとう・ゆうや) くんと高橋愛奈 (あいな) さんが、それぞれ福島県ユネスコ連絡協議会長賞と須賀川地方ユネスコ協会会長賞を受賞し、生徒全体で頑張っているから、その中から実績が認められる生徒が現われるという構図を実現してくれました。帰り際、審査員の方が「三中からの応募作品には読ませる作品が多くて、いい意味で苦労したよ。」と私に声をかけてくれたのが、その何よりの証拠です。

須藤くんの受賞作「僕にできること」は、東日本大震災の記憶から平和の意義をとらえ直し、自分が実践していることを3つ挙げ、助け合うことの大切さを訴えています。特に、「ゴミをまたがない」という家族のルール、自分への貯金・自分の将来への投資・困っている人のための募金というお父さんの「3つの貯金」という教えには、私も心動かされました。

また、高橋さんの「縁をつなぐ」は、森林破壊の原因を掘り下げ、豊かな自然環境を未来に引き継いでいくことを「親孝行」と表現しています。「自分一人が……」ではなくて「自分だけでも……」という考えが波紋 (はもん) を広げるとも述べており、発想の豊かさ、考えの深さを感じさせます。

二人の作品は、校長室前廊下に掲示してあります。是非、ご覧いただきたいと思います。

本校ホームページでもご覧いただけます。アドレス http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=196